



島リハ便り2023 (4月号)

ご挨拶

令和4年9月に奥出雲町長に就任し、10月の理事会において理事長に選任されました糸原保でございます。保護者の皆様、関係者の皆様、今後ともよろしくお願い致します。

本学院は、平成10年に奥出雲町(旧仁多町)が母体となりまして、設立されてから四半世紀が経過し、卒業生は千名を超え、島根県内はもとより、全国各地の医療機関、福祉施設等で活躍をされております。

少子高齢化・人口減少社会は日本全体の経済や社会の存続の危機に直結した課題となっています。私たちのまち奥出雲町においても、極端なスピードで、人口減少と少子高齢化が同時に進んでおり、残念ながらその歯止めがかかっていない状況です。高齢化率にいたっては、令和4年度で約45パーセントにもなる状況です。

私は、町長就任から総力戦のまちづくり「奥出雲創生」を掲げ、その政策の一つに「奥出雲の暮らしが幸せだと実感できる生活環境づくり」を訴えております。

高齢者の皆様はじめ、町民の皆様が奥出雲町での暮らしが幸せだと実感していただくには、町民が要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の強化、充実が何よりも重要です。

奥出雲町においては、その実現のため、公的サービスの充実はもとより、町役場、町立奥出雲病院、福祉施設、そして次世代を担うリハビリ人材を育成する本学院は強い連携を持って取り組んでおり、本学院は他の医療福祉系学校にはない重要な役割を担っています。

これからの日本は、それぞれの地方の地域力を強化し、持続可能性を高めていかななくてはならず、地域全体の課題を見つめ、人口減少に立ち向かい、人々や地域そのものを元気にしていく必要があります。10年先の日本の未来ともいえるこの奥出雲町で困難な課題に地域の関係機関と強い連携をもって取り組むことにより、実践的で高い医療福祉専門教育を行い、これからの日本社会の即戦力として、活躍出来る人材を育成し、多くの方々の幸せに寄与できるよう鋭意取り組む所存です。

今後も本学院で学ぶ学生一人一人の夢の実現に向けて、教職員一同全力でサポートして参りますので、皆様のご理解とご支援を何卒宜しくお願い致します。

令和5年4月
学校法人仁多学園 理事長
奥出雲町長

糸原 保



令和5年4月 第26期生50名が入学しました

令和5年4月8日(土)島根リハビリテーション学院講堂にて第26回入学式が執り行われました。

26期目となる今期は、理学療法学科33名、作業療法学科17名計50名が入学し、新入生は新たな時代を切り拓く医療人を目指し第一歩を踏み出しました。

新入生代表の平方伶和さん(理学療法学科)は、「4年間の学びで、身体の機能回復や改善だけでなく、患者さん一人ひとりの心に寄り添えるリハビリテーションが行える療法士を目指します」と誓いの言葉を述べました。

ご参列いただきました保護者の皆様ありがとうございました。

また、多数の関係者の方々よりご祝電を賜りました。

厚く御礼申し上げます。



22期生の皆さん 卒業おめでとうございます

3月10日(金)、第22回卒業証書授与式を執り行いました。今年は3年ぶりに在校生や保護者の方々も参列し、理学療法学科31名、作業療法学科26名の卒業生を盛大に送り出すことができました。

コロナ禍真ただ中を本学で過ごした22期生は、臨床実習での制約や授業がオンラインに切り替わるなどの異例の対応がある中でも、逆境を力に変えしっかりと目標を見据えて走りぬくことができました。4年間での学びを誇りに、それぞれが理想とする理学療法士、作業療法士を目指して一步一步進んでいってくれることを願っています。ご参列いただいた保護者の皆様ありがとうございました。



理学療法学科22期生



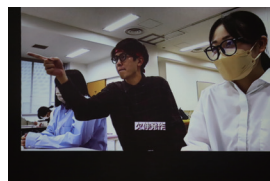
作業療法学科22期生



桜雪祭開催

10/14(金)・15(土)

桜雪祭(学園祭)が、10月14日(金)・15日(土)に開催されました。今年度も規模を縮小しての開催でしたが、クラスごとに作成した学生動画の上映や、2会場に分かれてスポーツ大会を実施するなど、感染対策のため工夫を凝らした内容で実施されました。スポーツ大会では、バスケットボール・フットサル・ドッチボール・バレーボールの4種目が行われ、最終戦のクラス対抗リレーではクラスで団結し白熱した戦いとなりました!その他に、豪華景品の当たるビンゴ大会を全学生で実施、学年、学科を超えて楽しみました。企画運営を行った学生自治会のみなさん、お疲れさまでした!



作業療法学科 教育助手 雲田 耕治

新任教員紹介

私は約20年作業療法士として主に通所リハや訪問リハに携わるなかでご縁があり、この度本校の教員になる運びとなりました。それぞれが個性を発揮し、実りある学院生活となるよう学生と共に精進して参ります。

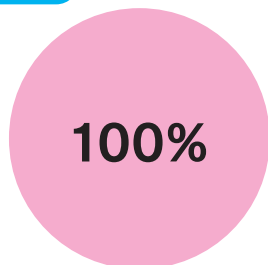
【経歴】

- 2000年4月 神戸協同病院リハビリテーション科 主任
- 2012年7月 介護老人保健施設ケアセンターかんどリハビリテーションサービス部
- 2015年8月 クリニックかんど居宅サービスセンター 所長
- 2019年7月 介護老人保健施設ケアセンターかんど 副施設長

令和4年度 国家試験結果・就職実績について

第58回 理学療法士・作業療法士国家試験結果

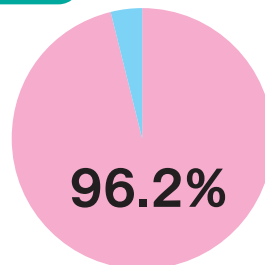
理学療法学科



新 卒			
出願者	受験者	合格者数	合格率
31	31	31	100.0%

既 卒			
出願者	受験者	合格者数	合格率
1	1	1	100.0%

作業療法学科



新 卒			
出願者	受験者	合格者数	合格率
26	26	25	96.2%

既 卒			
出願者	受験者	合格者数	合格率
2	2	0	0%

就 職 実 績 (令和5年3月31日時点)

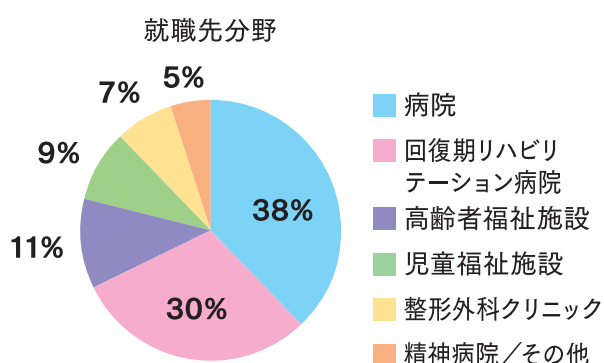
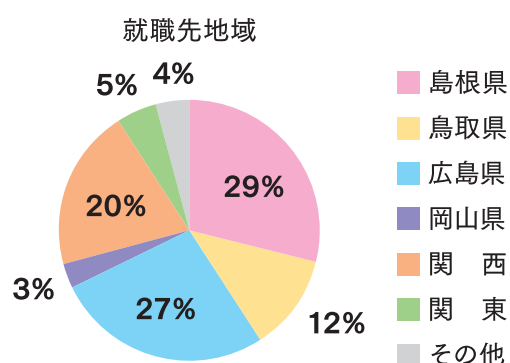
(1)令和4年度求人施設数

	求人施設数	求人数
理学療法学科	565	2,629
作業療法学科	575	2,532

うち 山陰・広島からの求人

	求人施設数	求人数
理学療法学科	78	212
作業療法学科	68	186

(2)就職地域・分野



(3)就職先

【島根】島根県立中央病院、安来第一病院、出雲市民病院、山口整形外科医院、医大前クリニック、やまもと整形外科クリニック、西部島根医療福祉センター(2)、あおぞら八重垣(2)、加藤病院、益田地域医療センター医師会病院、六日市病院、株式会社community care、ハビリなの花、悠々園
 【鳥取】国立病院機構鳥取医療センター、元町病院、養和病院、こどものつむぎ、デイサービスつむぎ、こどもデイサービスわこう、ライブアシスト米子
 【広島】広島中央リハビリテーション病院(2)、西広島リハビリテーション病院(3)、メリィホスピタル(2)、五日市記念病院、マッターホルンリハビリテーション病院、福山リハビリテーション病院(2)、三次地区医療センター、アマンリハビリテーション病院、こやま整形外科・内科クリニック、岩崎整形外科
 【岡山】津山第一病院、希望ヶ丘ホスピタル 【山口】よしみず病院 【愛媛】伊予病院
 【兵庫】東浦平成記念病院(2)、川西リハビリテーション病院(2)、西宮協立リハビリテーション病院(2)、阪神リハビリテーション病院、マイライフ芦屋
 【大阪】千里リハビリテーション病院、豊中平成病院 【京都】田辺記念病院
 【東京】北原リハビリテーション病院、イムス葛飾ハートセンター 【神奈川】湘南慶育病院

EVENT WORKSHOP

① あおいけ代表 加藤忠相氏 特別講演会

マニュアルのない介護施設で知られる株式会社あおいけ代表の加藤忠相さん、本学卒業生であおいけあ勤務の神田仁利さんを講師にお招きし、作業療法学科1・2年生を対象に特別講演会を開催しました。地域に根差した先進的な取り組みの事例を紹介いただき、講師のお二人を交え認知症の方の生活についてグループワークを行いました。



② C Lab代表 松本康佑氏 スポーツ特別授業

理学療法学科3年生を対象に、プロのアスレティックトレーナーとして活躍するC Lab代表の松本康佑さんによる、特別授業を実施しました。具体的な治療の方法など専門的なスキルに加え、患者さんと関わる際の心構えなど、人のために働く理学療法士に求められる資質や役割について、様々な現場での経験をもとにお話をいただきました。



*松本さんが専属トレーナーとして指導する現場でのスポーツトレーナー実習が始まりました！

学生支援

日本学生支援機構 経済対策支援事業

資源価格上昇に伴う物価高の影響により生活費が高騰する中、日本学生支援機構では「物価高に対する経済対策支援事業」を実施。本学院では全学生を対象に、奥出雲町内の食品・雑貨店、ガソリンスタンド、自動車修理、理容・美容院、飲食店など幅広く利用できる商品券5,000円分の配付を行いました。



地域貢献

地域の子どもたちへ

ACP〈アクティブ・チャイルド・プログラム〉を実施

子どもの運動不足が叫ばれる中コロナ禍での様々な制約が拍車をかけ、地域の子どものスポーツの経験の場が減っていることから、子どもたちに楽しみながら運動する機会を提供しようと、スポーツトレーナーの資格をもつ本学教員や、理学療法学科学生を中心に、スポーツ栄養士、ホッケー指導者など、多職種が連携し企画しました。仁多地域の小学生を対象に、ACP有資格者の方の指導のもと学生がプログラムを実施、筋力や持久力・身体のコントロール能力の向上を図る動きなどを、遊びを取り入れながら行いました。活動の最後には仁多の子どもたちに馴染みのあるホッケーを体験し、スポーツの楽しさを感じてもらえる機会となりました。



アクティブ・チャイルド・プログラムとは、日本スポーツ協会が開発した「子どもたちが楽しみながら積極的に体を動かし、様々な動きを習得するプログラム」です。

令和4年度後期 学生によるボランティア・地域貢献活動

- スポーツトレーナーサークル
仁多ホッケーチームセルリオの冬季トレーニングサポート
- 地域リハビリテーションサークル「にたまご」
馬木カフェサロン／雲南市コミュケア運動指導
- 作業大好きサークル
島上学童保育児童との交流
- 理学療法学科 1年
横田高校「スポーツ概論」授業参加
- 作業療法学科 1・2年
けぞきひろば小さなe-スポーツ(けぞきの郷協働)



令和5年度前期スケジュール



4月	始業式 4月3日(月) 第26回 入学式 4月8日(土) オリエンテーション(1年生) 4月10日(月) 新入生研修(1年生) 4月21日(金) 臨床実習Ⅳ-1(4年生) 4月3日(月)～
5月	新入生歓迎会(1～3年生) 5月12日(金) 臨床実習Ⅳ-1(4年生) ～5月26日(金) 健康診断
6月	臨床実習Ⅳ-2(4年生) 6月12日(月)～ 健康診断
8月	臨床実習Ⅳ-2(4年生) ～8月4日(金) 夏季休業 8月13日(日)～9月14日(木)
9月	前期授業終了 9月14日(木) 後期授業開始 9月15日(金) 臨床実習Ⅰ(2年生) 9月25日(月)～29日(金)

※新型コロナウイルスの感染状況により変更となる場合があります。